

第1回-3回 388出張座談会 (R2.10月)

1.開催結果

日時	会場	参加者数
令和2年10月15日 (木) 10時～17時	笹塚会場 (笹塚駅前区民施設)	6人
令和2年10月20日 (火) 17時30分～19時30分	初台会場 (初台区民会館)	28人
令和2年10月23日 (金) 14時～19時	西原会場 (地域交流センター西原)	8人

2. 主な意見 (抜粋)

- ・自由に使えるスペース、いす、テーブルなどが欲しい。
- ・マルシェやイベントができるフリースペースがほしい。
- ・防災倉庫、かまどベンチが欲しい。
- ・FARMで収穫したものを使って調理をしたい。
- ・保育園、小学校、学童保育との連携を考えたい。
- ・地域の人が管理を行う、使い方を想定した収納や物置が必要。
- ・地域の人が使える農園は、エリアごとに点々と欲しい。
- ・樹木は残してほしい。
- ・園路は歩きやすい舗装してほしい。

第4回-6回 388出張座談会 (R2.12月)

1.開催結果

日時	会場	参加者数
令和2年12月15日 (火) 15時～17時	西原会場 (地域交流センター西原)	4人
令和2年12月17日 (火) 17時～19時	笹塚会場 (笹塚駅前区民施設)	2人
令和2年12月18日 (金) 17時～19時	初台会場 (初台区民会館)	15人

2. 主な意見 (抜粋)

- ・ イベントで使用可能なインフラ (トイレ、水道) が必要。
- ・ 誰もが使える広場が欲しい。 ・ 親水施設は残してシャワー (ミスト) も設置してほしい。
- ・ 土いじりは子供や大人にとって心身のバランスを保つために大切。
- ・ 自転車通行は基本NG。押し歩きしてほしい。
- ・ 初台駅周辺はイベントを開催するのに大切な場所。餅つき、マルシェ、BBQ、ふれあい祭りは継続したい。
- ・ 地域住民が使い倒せるものを目指す。

第7回 388出張座談会 (R3.4月)

1.開催結果

日時	会場	参加者数
令和3年4月23日 (金) 14時～16時	初台会場 (初台区民会館)	25人
令和3年4月27日 (火) 16時30分～18時30分	新型コロナウイルスに伴う 開催中止	-
令和3年4月28日 (水) 14時～16時	新型コロナウイルスに伴う 開催中止	-

2. 主な意見 (抜粋)

- 機能配置案について
 - ・小さな子供達が遊べる芝生広場が欲しい。
 - ・改正橋付近が一番関心のある場所なので、スペースを広くとってほしい。
- 遊び場について
 - ・地形と一体となった遊具、起伏のある遊び場は楽しそう。自分で工夫して遊べるのが良い。
 - ・丘のような場所、冒険遊びや木登りができる場があると良い。
 - ・子供は遊んで怪我をしながら成長していく。 ・子供が走り回れる芝生がほしいので遊具は不要。
 - ・年代の異なる子供達が遊べる遊具、遊び場になると良い。
 - ・親が遊んでいる子供を見守りながら、おしゃべりやコーヒーが飲める場所がほしい。
- BBQについて
 - ・自由にBBQできるようにするのは不安
 - ・BBQは、一定の管理ルール (システム) の下で、地域の人が利用するイメージ。
- FARMで植えたい植物について
 - ・果樹は果実の管理 (盗難や鳥の食害) が難しいのではないか。
 - ・ハーブやスパイスは少量で何らかの方法でも利用できるため、収穫物を配布するのに適している。
- 自転車について
 - ・緑道内へ自転車が乗り入れないような仕掛けを設けてはどうか。
- 駐輪場について
 - ・駐輪台数は確保が必要。
 - ・駐輪場をキレイに利用したくなるような駐輪場のデザインとしてほしい。

1.開催結果

日 時	会 場	参加者数
令和3年12月21日 (火) 9時～11時	西原緑道 (二字橋東側)	7人
令和3年12月22日 (水) 18時～20時	オンライン	5人
令和3年12月23日 (木) 14時～16時	初台緑道 (幡代小前遊具付近)	42人

2. 主な意見 (抜粋)

- 農園について
 - ・農園はとても良い。子供にとって土いじりはとても良い。
 - ・個人で区画を借りる、みんなで一つの畑を世話するなどいろんな参加形態があるのが良いのでは。
 - ・農園での収穫物の扱いは参加した人で決めるのが良い。
- 植栽について
 - ・大きな樹木は残してほしい。
 - ・伐採した樹木は何らかの形で活用できないか。
- フリースペースについて
 - ・防災訓練やふれあい祭りなどのイベントで使用するため、出張所前をフリースペースとしてほしい。
- BBQ・キャンプについて
 - ・子供が火を使うのは大事だが、BBQは地域のイベント等で許可するのが良い。
- 遊び場について
 - ・通常の遊具にこだわらなくてもいいのではないか。自然の中で遊べるのも良い。
 - ・子供が楽しめる遊具も欲しい。
 - ・走れる場所が欲しい。
 - ・水でじゃぶじゃぶ遊びたい。
- 防災機能について
 - ・一時集合場所なので、通路は広くしてほしい。
- その他
 - ・地域住民が管理運営にかかわる中で、自分たちで様々な課題に対処していけるといい。

1.開催結果

日時	会場	参加者数
令和4年7月29日 (金) 9時～11時	西原会場 (地域交流センター西原)	9人
令和4年8月2日 (火) 18時～20時	オンライン	8人
令和4年8月3日 (水) 14時～16時	初台緑道 (初台青年館)	18人

2. 主な意見 (抜粋)

- 農園について
 - ・学校との連携など、一般の人だけでなく農園に参加するような仕掛けが必要なのではないか。
 - ・都市で土に触れ、土いじりをするのは稀であり、食育の面からもいいプランだと感じた。
 - ・子供が主体のファームや子供専用の畑があると良い。
- 植栽について
 - ・伐採樹木は事前にわかるようにしてほしい。
- フリースペースについて
 - ・初台地域イベント開催時の沿道と緑道との関係を大事にしてほしい。
 - ・現況のように、沿道から直接緑道スペースを利用できるような配置としてほしい。
 - ・住民が自分事と捉えられる、地域参加が出来る緑道であって欲しい。
- 遊び場について
 - ・幡代小前の遊び場は近隣の子供達にとって大事な遊び場になっている。
 - ・遊具を設置してほしい。
 - ・砂場を設置してほしい。
 - ・子供が自由に遊びを見つけ出せるのは嬉しく思う。
- 駐輪場について
 - ・子育ての立場からフリーに駐輪できるスペースをつくってほしい。
 - ・建物と一体でつくってほしい。
- その他
 - ・デジタルサインだけではなく、アナログサインも組み合わせると良い。

第14回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R4.10月）

■ 388出張座談会開催概要（テーマ：遊び場）

日時 : 2022年10月22日(土) 9:00 ~ 10:10

開催方法 : オンライン

参加者 : 51名（開始時39名）

内容 : 田根氏より遊び場の計画について説明、意見交換

レコーディングとトランスクリプト 現時点では、会議のトランスクリプトは一部の Teams ユーザーのみが閲覧可能です。プライバシーポリシー

自動保存 24:09 遊び場に関するご意見のまとめ(仮).pptx 保存済み 検索 (Alt+Q) 実行 終了

ファイル ホーム 挿入 描画 デザイン 画面切り替え アニメーション スライドショー 記録 校閲 表示 ヘルプ アンテナハウス

未設定 全庁編集可能 職員限定-閲覧のみ 職員限定-編集可能 管理職限定-編集可能 外部ユーザー-禁止

遊び場について

これまで出た主なご意見（抜粋）（第11～13回出張座談会、メール・区長への手紙等）

遊び場について

- ・幡代小前の遊び場は近隣の子供たちにとって大事な遊び場になっている。
- ・遊具がなくなると子供たちの居場所が減るため、農園を狭くして子供達の遊び場にしてほしい。
- ・遊具をもう少し増やしてほしい。現況ある遊具の数量は絶対量である、減らしてほしくない。
- ・保育園から家の帰り道のどこかで遊ばせて帰りたい親のニーズはあると思う。遊具があると親は安心して遊ばせることができる。

ノートを入力

スライド 2/10 日本語 アクセシビリティ: 検閲が必要です

三ノ点 表示設定 72%

小 崎 4 T 尾 T M 幸



第14回出張座談会
遊び場説明動画

●当日の内容

1. ご意見

- ・（参加者）遊び場が狭くなっている印象を受けるが、各遊び場のエリアの広さは現在の緑道と比較してどうなっているのか。

⇒（区・田根氏）遊び場については、同等面積を確保する設計としていく。地形や環境と触れられる、木や木陰などで遊べる場所として考えている。

- ・（参加者）遊具（すべり台やブランコ、砂場など）をなぜ置かないのか。

⇒（区・田根氏）子供たちが自然環境の中での触れ合いや体験をもとに、木々や地形を使って遊び方を創造できるような場所として遊び場を計画としている。

- ・（参加者）水に直接触れられる水遊び場や水場を縮小しないでほしい。

⇒（区・田根氏）水場については緑道全域で計画されており、親水施設についても初台と代々木に設置予定。

2. 使い方について

- ・（参加者）農園となると子供が入れないのではないかと思う、農園運営に子供は関われるのか。

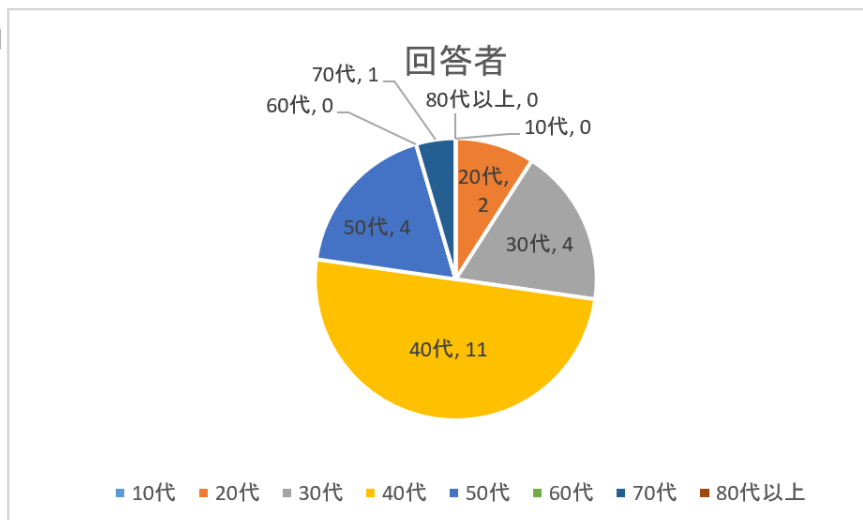
⇒（区・田根氏）農園への子供の参画についてはぜひ実現させたいので検討していく。

第14回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R4.10月）

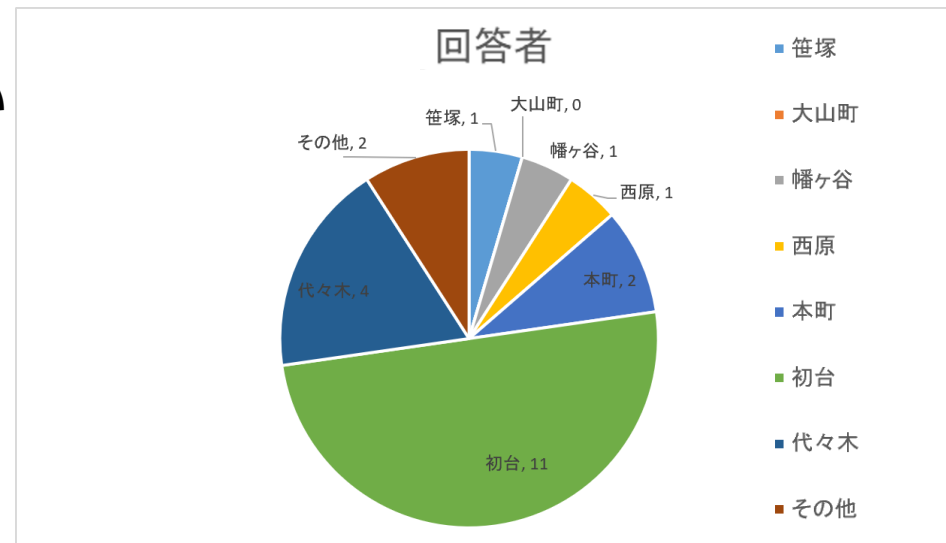
●参加者アンケート

1. 回答者属性

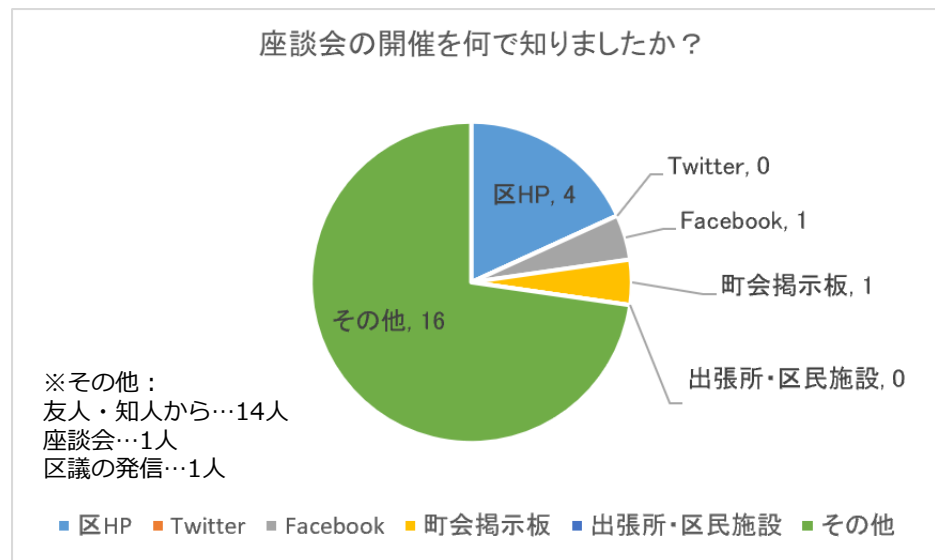
- ・回答者数 22名
- ・年代



・住まい



・座談会の開催を知った媒体



●参加者アンケートの内容（抜粋）

1. 本座談会を通じて、遊び場についてどのようなご意見を持ちましたか？

- ・センサリーガーデン・プレイグラウンドなど特に実現が楽しみ。
- ・現状と比べて遊び場・フリースペースが狭い印象を持った。小学校前は子供のためのスペースにしてほしい。
- ・遊び場に遊具が欲しい。
- ・自然でできた遊具で遊ぶことで遊び方の発想が広がり想像力の向上にもつながるので、自然な遊具があったほうがいい。
- ・遊び場に走りまわれるスペースが欲しい。
- ・安心・安全を第一に防犯面を検討してほしい。
- ・幡代小学校前にできる予定の農園はどのようにして利用できるのか知りたい。
- ・モックアップなどをベースに（部分的に農園、築山、ウッドチップ等をモックアップ的につくるなど）より市民の理解を深め、具体的な話を進めるとよい。
- ・遊びは、遊び場や遊具がなくても、好奇心や探究心、創意工夫の過程のことを言うと思う。遊び心をくすぐる空間・環境を大人が用意することが1番大事なことであり、作り続けていける地域の公園になると思う。

●参加者アンケートの内容（抜粋）

2. その他ご意見、ご感想など

- ・今の世代から未来まで愛される広場になるよう、計画を楽しみにしている。
- ・農園でミミズに触れられるなど、普段できない体験ができるのは良いと思う。
- ・農園を立ち入り防止のために囲うことで、農園は限られた人数のスペースとなってしまう。
- ・農園の利用者の試算をしてほしい。（周辺住民アンケートにより農園利用希望者人数を明確にしてほしい）
- ・小学校前の遊び場に遊具はなくさないでほしい。
- ・木陰スペースが清潔に保てるか懸念した、環境を保持できる対策や予算があるのかを懸念する。
- ・意見交換会の開催に感謝している、今後も継続し実施してほしい。

第15回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R5.5月）

■第15回出張座談会

日時：2023年5月14日(日) 13:00～15:00

場所：初台緑道（ササハタハツまちラボ主催の388FARMβと同日開催）

参加者：約59名（大人：29名 子ども：約30名）

内容：遊び場に関する意見交換

388farmβ来場者から緑道遊び場についての意見の聞き取り調査を実施

	参加者計	大人	子ども
座談会 （会場での意見交換、子ども への聞き取り）	約59名	29名	約30名



当日の様子

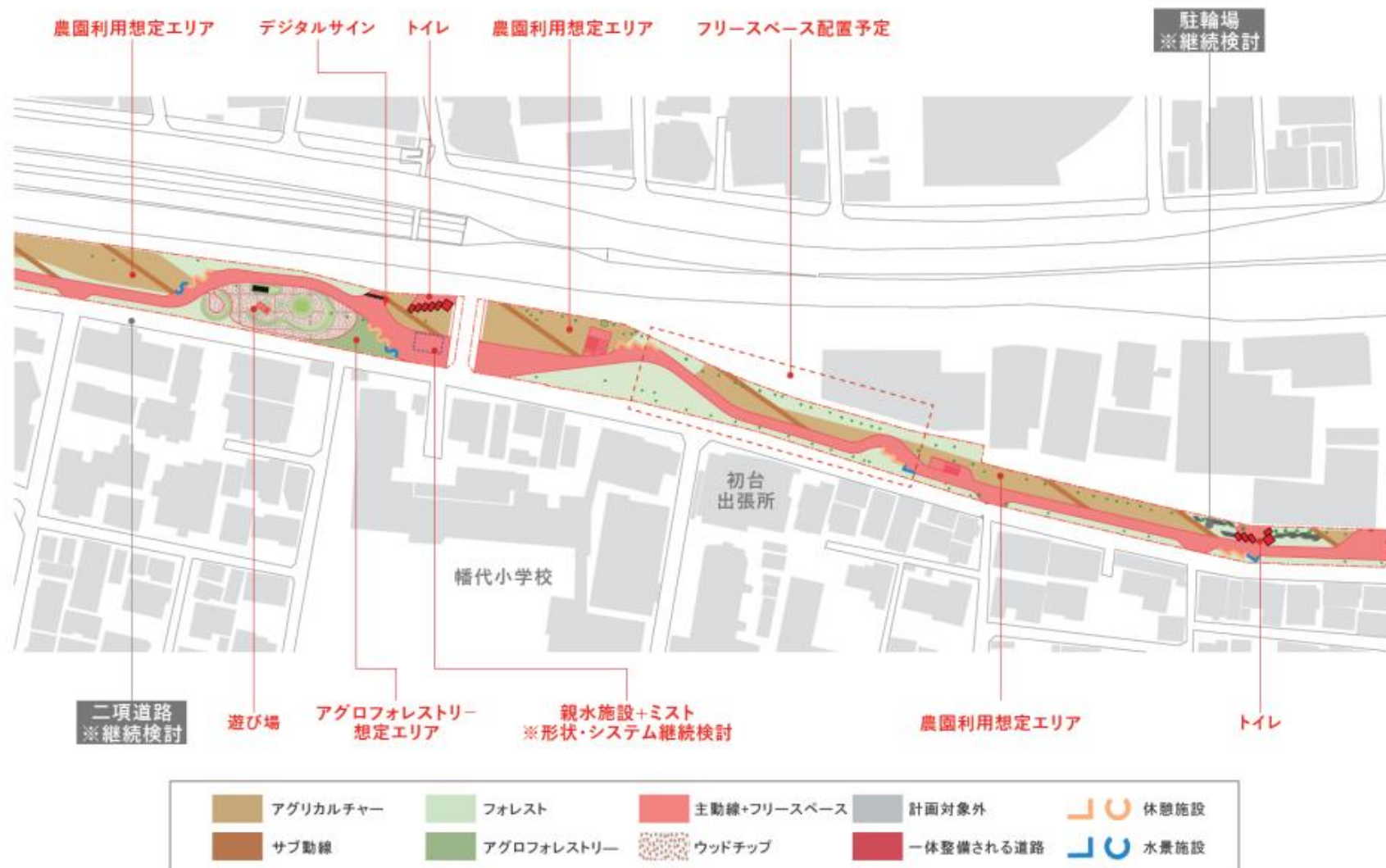
第15回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R5.5月）

■区からは以下の資料を提示、意見交換

①施設配置案 (初台エリア)

以下の2点をお伝えしました。

- ・子どもたちの遊び場は同等規模以上で設置予定
- ・遊具については設置予定



第15回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R5.5月）

■区からは以下の資料を提示、意見交換

② プレーパークイメージ（はるプレ・恵比寿南一）

プレーパーク：“自然の中で自由に遊びながら、子供自身が遊びを作っていく場”



恵比寿南一公園



はるのおがわプレーパーク

第15回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R5.5月）

■区からは以下の資料を提示、意見交換

③遊具イメージ

以下の遊具イメージ写真を提示し、緑道でどのような遊び方をしたいか意見交換をしました。

※以下のような遊具を緑道に設置するというわけではありません。

滑り台A



ジャングルA



滑り台B



ジャングルB



第15回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R5.5月）

■区からは以下の資料を提示、意見交換

④ササハタハツファームニュース（抜粋）



※イラストの転載はご遠慮ください。

木々や地形を生かした遊具

自由に遊びを創造できる

農園と一体になった遊び場

様々な世代が一緒に楽しめる

誰もが共有できる空間

第15回 388出張座談会（テーマ：遊び場）（R5.5月）

■主な意見（抜粋）

【遊び場について】

- ・ 緑道内にプレイパークのような遊び場や、遊具で遊べる場も設けて、遊び方を子供たち自身で選べる場所になるとよい。
- ・ 子どもたちが、あそびのタネを見つけられるような仕掛けを設計の段階でつくってほしい。
- ・ プレイパークのように運用するのであればプレイリーダーが必要なのではないか。

【遊び場（遊具）について】

- ・ 今遊んでいる遊具は無くさないでほしい、砂場・滑り台は欲しい。
- ・ 子どもが安全に、思い切り遊べる遊具であってほしい。
- ・ 子どもたちの発想が広がる遊具が良い、色々な遊び方ができるようなものが欲しい。
- ・ 木製のアスレチック遊具のようなものが欲しい。ただ、すぐに腐ってしまうなど、管理が大変そう。
- ・ 登れる、隠れる、飛び降りる、ゆらゆらできる、などいろんな遊び方がしたい。
- ・ 水遊びが好きなので、親水施設は残してほしい。

■主な意見（抜粋）

【広場について】

- ・ 幡代小前の広場は子どもたちの集合場所、待ち合わせスポットとして使われているのでその機能を残してほしい。（友達同士の集合場所、バスの出発地点、小学校の送り迎えの親御さん同士のコミュニケーションの場所として利用されている）
- ・ 設計であまり考えすぎずに余地があるといい。

【農園について】

- ・ （幡代小前エリアは）農園ではなく、あそび・子どもエリアとしてほしい。
- ・ 遊び場と農園をエリアではっきりと分けて作ったほうが良い。
- ・ 地域に開かれた農園の作物を子供が触ると、子ども禁止とされてしまうのではないかという懸念がある。

第16回・17回 388出張座談会開催報告

1.開催結果

日時	会場	参加者数
令和5年6月13日（火） 10時～12時	笹塚緑道	6人 (その他、緑道利用者約17名 から意見収集を実施)
令和5年6月14日（水） 14時～16時	地域交流センター西原 (雨天のため会場変更)	4人
	大山緑道（当初予定）	5人

2. 主な意見（抜粋）

●遊び場について

- ・遊び場について計画やスケジュールを教えてください。
- ・農園は子どもたちが排除されてしまうイメージがある。子どもが関われる仕組みが運用上検討されているのであれば、農園の設置は良い。 など

●ベンチについて

- ・高齢の方向けの浅く腰掛ける高さのベンチなど、色々な高さのベンチを設置してほしい。
- ・子どもが遊んでいるのを見守れるよう、遊び場の近くにはベンチを設置してほしい。 など

●農園について

- ・地べたの農園があっても良いが、高齢者や車いすの方のために高さのあるプランターも設置してほしい。
- ・緑道付近に老人ホームや高齢者施設が多くあるので、連携したらいいのではないか。
- ・農園で出たゴミ等は基本持ち帰りなのかなど、運用面をしっかりと検討してほしい。
- ・鳥害、獣害等の管理面の懸念がある。
- ・農園ではなく、花壇としての運用の方がいいのではないか。 など

2. 主な意見（抜粋）

●植栽について

- ・季節感が感じられる植栽や、1年中花が綺麗に咲いている場所であってほしい。
- ・実のなる樹木は、鳥害などの懸念があるのではないかなど

●水場について

- ・親水施設は残してほしい。子どもだけでなく、大人も水を感じられる場所であるとよい。など

●樹木について

- ・地域に愛されているサクラを伐採するのは反対。など

●トイレについて

- ・女性トイレが少ないのではないかなど。既存とおりの数は最低限確保してほしい。など

●緑道再整備全般について

- ・周知の仕方を工夫してほしい。緑道上に掲示をするなど、緑道利用者に周知をするべき。
- ・町会に緑道再整備の説明をすべき。
- ・予算や今後のスケジュールを教えてほしい。
- ・イメージ図ではなく、整備内容を示してほしい。

など